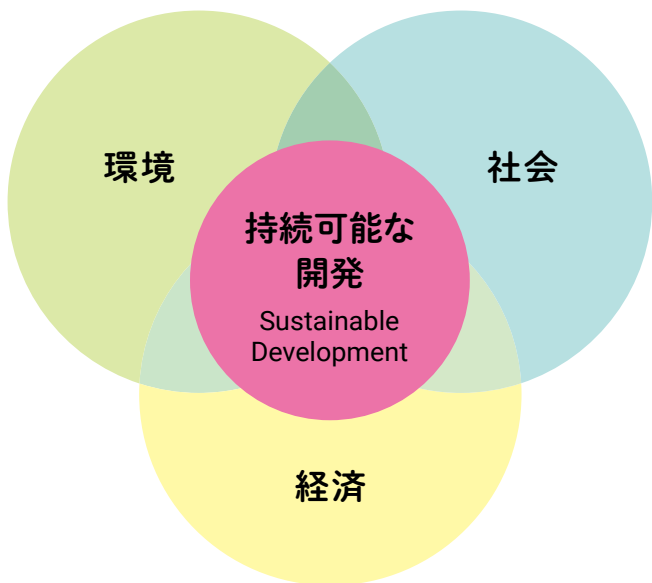


エス ディー ジーズ

SDGsとは

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて、全会一致で採択された、2030年を期限とする世界共通の17の目標です。誰一人取り残さない社会の実現を目指し、経済、社会、環境をめぐる広範な課題に、総合的に取り組むものです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsに求められる3要素の統合的向上

「将来の世代のニーズに応える能力を損ねることなく、現代の世代のニーズを満たす開発 (=持続可能な開発)」のためには、経済・社会・環境の3つをいかに並び立たせるか、言い換えれば、経済が成長すればするほど、人と人の良いつながりが生まれ、自然も豊かになるような社会を目指すことが重要となります。

SDGs未来都市に選定

和歌山市は、2019年7月に国の「SDGs未来都市」に選定されました。

和歌山市では、空き家など今あるものを活用して、エリアの価値を高める“リノベーションまちづくり”や“持続可能な海づくり”の取組などを通して、SDGsを推進しています。



【BEFORE】事務所（住居）



【AFTER】日本酒バー

リノベーションまちづくり

和歌山市中心部の遊休不動産を再生・活用して、機能や性能を向上させ、生まれ変わった遊休不動産を核に、まちに雇用と産業を生み出しエリアの魅力を高めることを目的に、官民連携のもと、リノベーションによるまちづくりに取り組んでいます。



一本釣り漁法で獲られる加太地域の鯛

「鯛の一本釣り」は、品質の高さから市場価値を高めるだけでなく、水産資源の有限性に配慮したエンカナルな漁法と言えます。稚魚をリリースするなど採りすぎない漁業を進めることで水産資源の涵養を図っています。



パートナーシップで持続可能なまちづくりに取り組む

和歌山市SDGs宣言に則り、2030年に向けて、パートナーシップで持続可能な地域を創るため、企業や団体が「和歌山市SDGs推進ネットワーク」を立ち上げ、SDGsを推進しています。

※随時、会員募集中。和歌山市SDGs宣言や加入申込方法など詳細については、和歌山市HP（右下のQRコード）参照。



身近なことから取り組むSDGs

私たち一人ひとりが身の回りの問題を「自分ごと」としてとらえ、できることから行動する。その積み重ねが世界を変える大きな力につながります。



課題
プラスチックゴミが海に散乱



水筒持参やエコバッグの利用などでプラスチックゴミを減らそう



地元で採れた物を地元で買ってみよう



水はこまめに止めて使おう



使わない電気は消しコンセントは抜こう

お問い合わせ

和歌山市企画課

(和歌山市SDGs推進事業実行委員会事務局)

E-mail : kikaku@city.wakayama.lg.jp TEL : 073-435-1015

